

総代通信

co-op
コープデリ

コープぐんま

「ともに」の力で、笑顔の明日を

2025年度 No.8

発行日 2026年7月17日

総代の皆様へ

※総代通信の年度は任期に合せ9月～8月です。

日頃よりコープぐんまの活動へのご参加、事業のご利用、ありがとうございます。

また、ブロック別総代会議、6月11日の通常総代会の開催にあたり、ご協力をいただき心より感謝いたします。今回のお知らせは以下のとおりです。

1. 第71回通常総代会のまとめについて
2. 第71回通常総代会の当日発言に対する回答
3. 組合員活動トピックス

1年間のご参加・ご協力、ありがとうございました。

現在の総代のみなさんの任期は8月末までとなります。



今後とも、コープぐんまを

よろしくお願いいたします。

1. 第71回通常総代会のまとめについて

本年の通常総代会が大きなトラブルもなく無事に終了いたしましたことは、ひとえに皆様のご協力によるものであり、心より感謝いたします。ありがとうございました。

通常総代会実出席は209名で前年より11名増加。合計の出席率は97.7%、書面出席は173名(44.0%)となりました。

反対票は1号議案1票、2号議案3票、3号議案3票、4号議案3票で全議案可決承認されました。

2名の総代から発言があり、専務理事から受けとめと回答がありました。補足も含め、今回の総代通信で回答させていただきます。

- (1) アンケートの提出は合計で143枚(前年差+33枚)、提出率82.6%でした。対象は実出席総代209名、オブザーバー4名、合計213名です。ブロック委員37名、理事・監事22名は昨年同様、総代とアンケートを分けWebによるアンケートを実施しました。提出率は昨年より11.1%増加しました。設問は前回同様に4項目でした。
- 特徴的な意見・感想は以下のとおりです。

Q1:「議案書や資料、議案提案の方法について」 ご意見は114件でした。

1. スライドを使わず手元の資料を見ながら進める方法が「集中できた」「スムーズだった」と多くの賛成を集めました。説明も聞き取りやすいと好評でした。
2. エコや経費の観点から、送付回数の見直し、白黒印刷への変更、PDF 送付や Web 閲覧への変更といった意見が多く寄せられました。

Q2:「発言や回答の内容、時間について」 ご意見は115件でした。

1. 「毎年同じ批判でうんざり」「口調が強い、威圧的」「ブロック委員への失礼な発言に不快感」などの意見に対して、一部で熱意を認める声もありました。
2. 出資配当や財務に関する発言が「合理的で分かりやすかった」「配当や増資を考えるきっかけになった」と大半が好意的な意見でした。
3. 理事会側の対応は「的確で丁寧」とおおむね好意的な評価でした。

Q3:「総代会の全体運営について」 ご意見は77件でした。

1. 受付や席への誘導、司会・議長団の聞き取りやすさは大変好評でした。特に「交通費の事前・受付時精算」は流れが非常にスムーズになったという評価でした。
2. ルールを逸脱した発言者に対し「毅然とした対応（退席など）」を求める声がある一方、「時間を理由に遮らず誠意をもって聞くべき」という指摘もありました。
3. 国道から会場（ロイヤルチェスター前橋）に入る場所が分かりにくかったため、入り口への職員配置の要望がありました。

Q4「その他」についてご意見、ご感想は100件でした。

1. ケーキ、紅茶の配膳が遅く、休憩終了間際や議事が始まってから食べる形になったため、時間配分の改善が求められました。
2. 高齢化に伴う地元からの「マイクロバス等による送迎要望」や、「女性用トイレの不足」「足元の寒さ」の指摘がありました。
3. 準備や当日のスムーズな運営に対して、職員や役員、ブロック委員への感謝と労いの言葉が多数寄せられました。

第71回通常総代会の主な発言に対する回答（一部加筆）

● 大野総代より

(1) 中野店閉店について

【発言】中野店は土地の賃料が高かった。建て替えについて場所を探していたのか疑問です。

【回答】中野店は店舗が老朽化したためにスクラップアンドビルド、移転建て替えを検討していました。紹介を含めて10件の状況から具体的には3件の土地の現地調査、供給高予測

等開発会議などで議論を進めてきましたが、いずれも損益の見通しが立たずに出店を断念しました。現在の経営状況から店舗開発はより慎重にすべきと考えていますので、中長期的な経営判断を踏まえて方向性を判断していきます。

(2) 総代選挙について

【発言】役員は総代選挙をするつもりがなく、常勤理事達が総代選挙を妨害しています。選挙の原則を知っているのか。

【回答】総代選挙規約・細則に基づき、適正に運営されています。規定に基づいて公告を行っていますが、立候補が不足する状況のため、各ブロックで立候補の呼びかけを行い総代立候補者を確保しています。憲法に規定された「選挙の原則」は公共的な選挙で国民の権利を守るためのもので、協同組合では自治の方が優先されます。そのため、生協法には総代選挙について「無記名投票」「一人につき一票」以外は、「定款の定めるところにより、組合員のうちからこれを選挙する」と規定されていて、各生協で選挙方法を決めることが求められています。

※ 総代会後に、大野総代から「総代選挙の投票方法の詳細」についての質問状が届きました。各ブロックで呼びかけを行い立候補者を確保している状況のため、投票になる可能性は低いですが、投票となった場合は、総代選挙管理委員会でその方法を確認し速やかに手続きを開始する旨を回答しました。

(3) ブロック委員会制度について

【発言】ブロック委員会制度は、常勤理事が協同組合を私物化するために作った制度で、民主主義を無視しています。

【回答】定款や規約に沿って理事会では多くのことを決定しており、理事会でブロック委員会制度を決めることは適法です。ブロック委員は地域の組合員活動の中心的な役割を担い活動しています。毎月報酬が支払われていることを問題としていますが、無報酬ですべての活動に参加するボランティアを組織することは難しく、有償ボランティアとしています。ブロック委員は職員ではないため、内部情報を共有し組合員として「私物化」を牽制する機能も持っているのが実情です。

● 齋藤総代より

(1) 剰余金処分案について

【発言】剰余金処分案では今期は出資配当率 0.2%としますと 2020 年から同じ内容です。銀行の金利も他生協の配当率もそれよりも高くなっています。どうなれば出資配当率が上がるのか示してください。

【回答】出資金確保の視点から、出資配当率を上げることの重要性に関するご意見として受け止めます。市中金利、経営状況、内部留保の必要性を考慮して出資配当を決める基本方針に変更はありません。2025 年度については、経営状況から昨年同様の配当率としました。また、コープぐんまは剰余金処分の出資配当とは別に決算方針として期中分量割り戻しを実施しています。その金額がおおよそ 2000 万円で出資配当率の 0.2%を越える金額になっています。ご指摘の 0.3%の出資配当率の生協の中にはこの期中分量割り戻しをせずに、その財源を出資配当に充てている生協もあります。生協により経営状況・決算方針・組合員還元方針に違いがあることをご理解ください。

以上

2. 組合員活動トピックス

「コープぐんまフェスタ コープぐんま 70 周年 これからも ともに」を開催しました！

高崎市の G メッセ群馬にて「コープぐんまフェスタ 2026」を開催しました。

コープぐんまは 4 月 23 日に 70 周年を迎えました。これまでの感謝の気持ちとともにコープぐんまのファンになってもらいたいとの思いでコープぐんまフェスタ 2026 を開催しました。

コープで取り扱う商品の試食・体験コーナー、トラック乗車体験、コーすけトランポリン、ステージイベントも盛りだくさんで、みなさんが楽しめるフェスタとなりました。

来場者は7,000 名、出展ブース:88 メーカー・団体

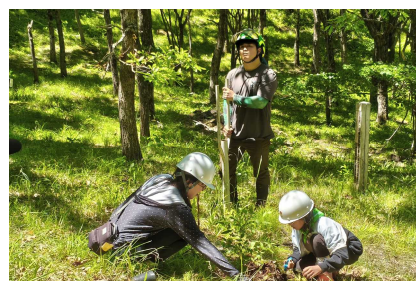
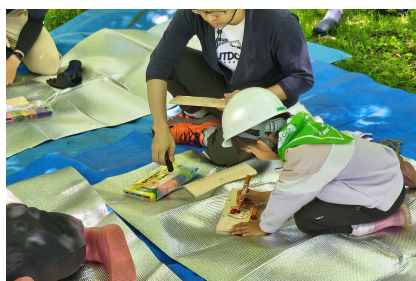


ネイチャークラブ 2026 年度 第1回「森林(もり)づくり」を開催しました！

5 月 30 日(土)沼田市市民の森にて、今回で 9 回目となる「森林づくり」を行いました。森林組合協力のもと、オオヤマザクラ・エゴノキ・ブナの木を合計 30 本植樹しました。また、目印となるように手作りのネームプレート括りつけました。

環境クイズでは SDGs について学び大盛り上がりとなりました。

9 月に森林の手入れを予定しています。



2026 年度 下田農園『お米づくり体験』(田植え)を開催しました！

5 月 30 日(土)前橋市「下田農園体験田」にて、参加者 24 組 85 名で『お米づくり体験』(田植え)を開催しました！下田農園でのお米作り体験は今年で 16 回目となります。

苗を持って 1 列に並び、順番に植えることができました。「田植えって大変だな」「美味しいお米ができるといいな」など、たくさんの感想をいただきました。

秋の収穫が楽しみです！

